

令和4年度島根大学大学院

教育学研究科入試問題（Ⅱ期）

《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙1枚、解答用紙2枚、下書き用紙2枚である。
指示があってから確認し、解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は、持ち帰ること。

受験番号

《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文 問題

来年度から高等学校で全面実施となる新学習指導要領では、総則において、小・中・高等学校の共通のポイントとして、「情報活用能力の育成を図るため、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ること」が明記されています。

このことを受けて、令和元年に文部科学省から示された GIGA スクール構想では、「1人1台端末は令和の学びのスタンダード」として、現在各学校で ICT 環境の整備が進められています。

ここに示された「情報活用能力」とはどういったものかについて、その具体を3つの側面から説明しなさい。さらにその能力育成を進めていくような授業づくりのポイントを、あなたが志望する校種における具体的な教科・領域を示したうえで、概ね3つで説明しなさい。

以上に関して、1100字～1300字で記しなさい。